

製品安全データシート

TEMPO

作成 : 2019/10/29

改訂 :

● 項目1 化学品及び会社情報 化学品の名称

2,2,6,6-tetramethylpiperidinoxy
2, 2, 6, 6-テトラメチルピペリジノオキシフリーラジカル
(2, 2, 6, 6-テトラメチルピペリジノオキシ)ラジカル

会社名
住所

Changzhou Jiana Chemical Co.,Ltd.
Zhenglu Town Wujin City, Jiangsu Province

電話番号

+86-519-8326-2988

販売代理店

サンケミカル株式会社

住所:

東京都中央区日本橋小伝馬町2番4号 三報ビルディング

電話番号

03-3661-6681

FAX

03-3661-7055

メールアドレス

yano@sun-chemical.co.jp

HP

<http://www.sun-chemical.co.jp/>

推奨用途及び使用上の注意

有機合成原料, 重合禁止剤, 分子量調節剤, 酸化触媒

★ 項目2 危険有害性の要約 GHSの分類

健康に対する有害性:

皮膚腐食性・刺激性	1B
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	1

分類	内容
区分1~4	数字が小さい方が危険・有害性が高い。1(危険)>4(比較的安全)
区分外	数字で表示される区分より安全性が高い。
分類できない	分類に有効なデータが無く、有害なのか安全なのか、分からない。
分類対象外	この項目には無関係な製品。例えば、固体の製品では「自然発火性液体」の項目で、分類対象外になる。

● GHSのラベル要素



● 絵表示又はシンボル

● 注意喚起語 危険

● 危険有害性情報 H314: 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷

● 注意書き

【安全対策】

すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
使用前に取扱説明書を入手すること。

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

【応急措置】

P303 + P361 + P353 皮膚(又は髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類を全て脱ぐと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。

P304 + P340 + P310 吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し,呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。

P305 + P351 + P338 + P310 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けると。直ちに医師に連絡すること。

【保管】

容器を密栓して冷蔵庫に保管する。
不活性ガスを充填する。
施錠して保管する。
酸化剤などの混触危険物質から離して保管する。

【廃棄】

免許を有する廃棄物処理業者に、余剰物で再使用不可の溶液として処理を依頼する。可燃性溶剤に溶解または混合し、アフターバーナーとスクラパーが備えられた化学焼却炉で焼却する。

項目3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	工業純品
化学名又は一般名	2,2,6,6-tetramethylpiperidinoxy
別名	(2, 2, 6, 6-テトラメチルピペリジノオキシ)ラジカル

化学特性

CAS番号	2564-83-2
成分及び濃度又は濃度範囲(含有率)	≥99%
官報公示整理番号(化審法、安衛法)	化審法 無し、安衛法 8-1-2570
GHS分類に寄与する不純物及び安定化添加物	無し

▲ 項目4 応急処置

吸引した場合 被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合 直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと、取り除くこと。多量の水と石鹼で洗うこと。直ちに医師に連絡すること。

眼に入った場合 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易にはずせる場合は外して洗うこと。直ちに医師に連絡すること。

飲み込んだ場合 直ちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状
詳細な徴候及び症状は、項目11-有害性情報に記載する

応急処置をする者の保護 救助者はゴム手袋、密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。
医師に対する特別な注意事項

毒劇物の場合、解毒剤	無し
<hr/>	
項目5 火災時の措置 消火剤	粉末, 泡, 水噴霧, 二酸化炭素
使ってはならない消火剤	
火災時の措置に関する 特有の危険有害性	燃焼や高温により分解し、有毒なヒュームを発生する恐れがあるので注意する。
特有の消火方法	消火作業は、風上から行い、周囲の状況に応じた適切な消火方法を用い、関係者以外は安全な場所に退去させる。 周辺火災時、移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。
消火を行う者の保護	消火作業の際は、必ず保護具を着用する。
<hr/>	
項目6 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置	特別個人用保護具(有毒粒子用フィルター付マスク)を着用する。 漏出場所の風上から作業し、風下の人を退避させる。 漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。
環境に対する注意事項	製品が排水路に排出されないよう注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	粉塵の飛散に注意しながら掃き集め、密閉容器に回収する。 付着物、回収物などは、関係法規に基づき速やかに処分する。
二次災害の防止策	
<hr/>	
▲ 項目7 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
技術的対策 (局所排気、全体換気)	「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、 保護具を着用する。 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行なう。 取扱い後は手や顔などをよく洗う。
安全取扱注意事項	粉塵やエアゾールが発生する場合には、局所排気を用いる。 皮膚、眼および衣類との接触を避ける。
接触回避	「10. 安定性及び反応性」を参照。
保管	
安全な保管条件	容器を密栓して冷蔵庫に保管する。 不活性ガスを充填する。 施錠して保管する。 酸化剤などの混触危険物質から離して保管する。
安全な保管保管包装材料	法令の定めるところに従う。
<hr/>	

▲ 項目8 暴露防止及び保護措置

設備対策 密閉化した設備又は局所排気装置を設ける。
取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄用の設備を設ける。

管理濃度 設定されていない。

許容濃度 日本産業衛生学会(2005 年版)
ACGIH(2005 年)

保護具
呼吸用保護具 防塵・防毒マスク、自給式呼吸器、送気マスク等。
手の保護具 不浸透性の手袋。
眼の保護具 保護眼鏡(ゴーグル型)。状況に応じ保護面。
皮膚及び身体の保護具 不浸透性の保護衣。状況に応じ、保護長靴。

特別な注意事項

項目9 物理的及び化学的性質

外観(物理的状態、形状、色)	暗い黄赤～赤色液体もしくは固体
臭い	データ無し
臭いのしきい値	データ無し
pH	データ無し
融点・凝固点	36～40℃
沸点、初留点及び沸騰範囲	データ無し
引火点	71℃(セタ密閉式)
蒸発速度	データ無し
燃焼性(固体、気体)	データ無し
燃焼又は爆発範囲の上限・下限	データ無し
蒸気圧	データ無し
蒸気密度	データ無し
比重(相対密度)	データ無し
溶解度	データ無し
n-オクタノール/水分配係数	データ無し
自然発火温度	データ無し
粘度(粘性率)	データ無し
その他データ	

● 項目10 安定性及び反応性

反応性
化学的安定性 適切な条件下においては安定。
危険有害反応可能性 特別な反応性は報告されていない。

避けるべき条件 熱, 空気
(静電放電、衝撃、振動など)

混触危険物質 酸化剤、強酸
危険有害な分解生成物 一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物
その他

★ 項目11 有害情報

急性毒性

ihl-rat LCLo:4500 mg/m³/2H
skn-rat LDLo:2 g/kg

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性

皮膚 - ウサギ - 強度の皮膚刺激 - 4 h
skn-rbt 500 mg/4H SEV

呼吸器感作性又は皮膚感作性

眼 - ウサギ - 強度の眼刺激 - 24 h
eye-rbt 100 mg/24H SEV

生殖細胞変異性

発がん性	データ無し
生殖毒性	データ無し
特定標的臓器毒性、単回曝露	データ無し
特定標的臓器毒性、反復曝露	データ無し
吸引性呼吸器有害性	データ無し
その他	

項目12 環境毒性情報

生態毒性	データ無し
残留性・分解性	データ無し
生体蓄積性	データ無し
土壌中の移動性	データ無し
オゾン層への有害性	データ無し
他の有害影響	

▲ 項目13 破棄上の注意

残余廃棄物 免許を有する廃棄物処理業者に、余剰物で再使用不可の溶液として処理を依頼する。
可燃性溶剤に溶解または混合し、アフターバーナーとスクラバーが備えられた
化学焼却炉で焼却する。

汚染容器及び包装 製品入り容器と同様に処分する。

項目14 輸送上の注意

国際規制
国連番号 3263
品名(国連輸送名) その他の腐食性物質(有機物)(固体)(アルカリ性のもの)

国連分類 8
(輸送における危険有害性クラス)

容器等級 II
海洋汚染物質 非該当
(該当・非該当)

MARPOLによるばら積み輸送される液体物質 非該当
(該当・非該当)

国内規制
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策 国内規制に従う
運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、
損傷のないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行い、
法令の定めるところに従う。

その他

IMDGクラス8等級Ⅲ ICAO/IATAクラス8等級Ⅲ PCA852 Y841 CAO856

項目15 適用法令

法令の名称を含む関係法令情報

化管法	非該当
安衛法	既存化学物質
毒劇法	非該当
消防法	指定可燃物可燃性固体類(3,000kg) 第4類及び指定可燃物判断フローチャートにて判断 また16716の化学品の記載により、指定可燃物可燃性固体の記載を引用した。また、第四類の記載が無い為、削除した。
化審法	新規物質
船舶安全法	危規則第2条危険物等級8腐食性物質(正8容器等級3)
航空法	第194条危険物腐食性物質(Q等級3)

項目16 その他の情報

安全上重要であるが、これまでの項目名に直接関係しない情報
引用文献

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 NITE
2016年版 16716の化学商品
ECHA
東京化成SDS
MerckSDS

その他

注意:

- ・危険有害性の評価はかならずしも十分ではないので、取扱いには十分注意して下さい。
- ・この製品安全データシートは、当社の製品を適切にご使用いただくために必要で、注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、通常の実施を対象としたものです。
- ・本製品は、この製品安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取り扱ってください。
- ・ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保障もするものではありません。また法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。

赤字	必須情報	★	リスクアセスメント必須事項
青字	可能なら記載する情報	●	ラベルに記載する情報
黒字	無くても良い情報	▲	安衛法ラベルの注意書きの項目
色付けはGHS対応ガイドライン準拠 (2012年6月 日化協)			(但し、ラベルに全て載せる必要はない)